ＬＰガス用

逆止弁付根元バルブ
取扱い説明書

伊藤鉄工株式会社

愛知県碧南市道場山町1丁目70番地
ＴＥＬ〈0566〉４１-４３２８㈹
ＦＡＸ〈0566〉４８-０６９２番

はじめに

　このたびは、ＬＰガス用逆止弁付根元バルブをご採用いただきましてありがとうございました。

　この取扱説明書は、ＬＰガス販売事業者・ＬＰガス配管設備士の方を対象に製品説明、安全のために、設置工事及び維持管理、お客様への説明、連絡先の順に主として作成してあります。

　お客様にＬＰガスを快適にご使用していただくためには、ＬＰガス法・省令補完基準・設備士ハンドブック等の基準を遵守すると共に、この取扱説明書を読んでＬＰガス設備の安全を図って下さい。

　尚、説明文の前に⃠や⚠を付してありますが、⃠は禁止・⚠は警告又は注意を表したものです。

1 製　品　説　明

ＬＰガス用逆止弁付根元バルブ（以下バルブという）は、ＬＰガス供給設備の集合管に使用するもので、自動切替式調整器からの逆流等、二次的なガス漏洩を防止する機能があります。

⚠ この製品は、(財)日本ＬＰガス機器検査協会の検査に合格した製品です。 のマークをご確認ください。

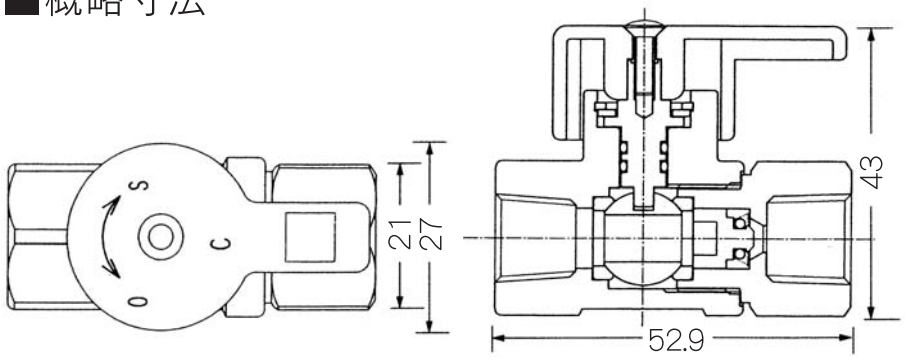
⚠ 製品には、保証書と取扱説明書を添付しておりますのでご確認して下さい。

■主な仕様と各部の名称

型 式	接続ねじサイズ	気密試験圧力	定格流量 空気(LPG)
GS-10	入口 (管用テーパネジ) : Rc 1/4 出口 (管用テーパネジ) : Rc 1/4	1.56 MPa (15.6Kgf/cm^2)	3.6m^3/H以上 (約5.6Kg/h)以上

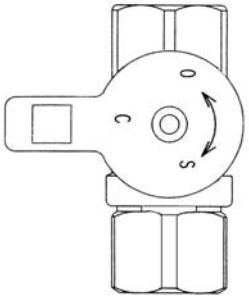
定格流量は、圧損水柱1500mmのときの空気量を示す。（LPG換算値）

■概略寸法



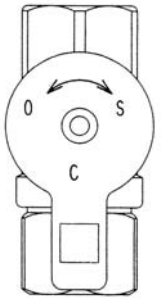
使用時におけるハンドル位置

全閉の状態



容器側

全開の状態

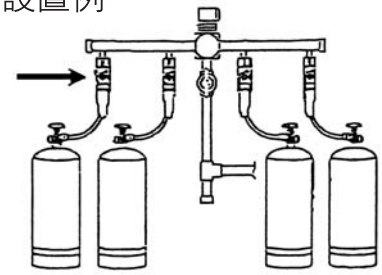


容器側

2 安　全　の　た　め　に

⃠ このバルブは、ＬＰガス供給設備用高圧集合管の気相ラインに使用するものです。液相ライン、圧力計元弁には使用しないで下さい。また、ＬＰガス以外に使用すると機能が損なわれる恐れがありますので、他の用途には使用しないでください。

設置例



⃠ このバルブは工場で精密に組み立てられております。分解、改造をするとガス漏れなどによる事故発生の原因となりますので絶対にしないでください。

⃠ 埋設用としては設計、製作されておりませんので、埋設設置はしないでください。

⃠ このバルブは、冠水する場所、湿度の高いところ、及び腐食性ガスの影響を受ける恐れのある場所には設置しないでください。

⃠ このバルブは燃焼器具の炎を直接受けるところ、輻射熱を受ける場所、及び衝撃を受けやすい場所への設置は避けてください。

⃠ このバルブのハンドル位置は「全開」又は「全閉」使用して下さい。ハンドルの回転が固い場合、ハンマーなどで叩いて無理に回すと、ガス漏れの原因となりますので絶対にしないでください。

3 設 置 工 事

⚠ バルブの設置・取付工事はＬＰガス設備士自らが施工してください。

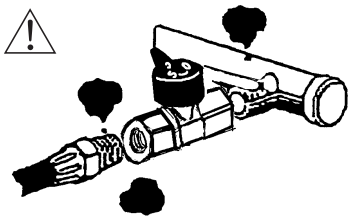
⚠ バルブに示されている取付方向（ガスの流れ方向）の指示に従い、出口側を水平又は、入口側を下向きに取り付けてください。

⚠ 配管に取り付けるときは、ガス漏れ等のトラブルを防止するため、ねじ部の切粉やゴミ等の異物を完全に除去し、シール剤がバルブ内に入らないようにしてください。

⃠ 接続するねじの先端１山～１.５山を残し、高圧用で耐ＬＰガス性の半乾性シール剤を塗布してください。

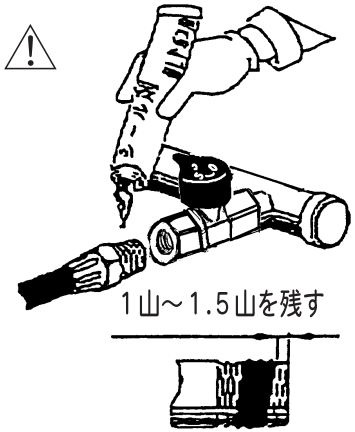
⚠ バルブ内へのシール剤のはみ出しを防止するため、ねじの先端１山にはシール剤を塗布しないでください。

⚠



接続部の異物を除去する

⚠



⚠ シールテープは、切れ端がバルブ内に浸入する恐れがありますので使用しないでください。

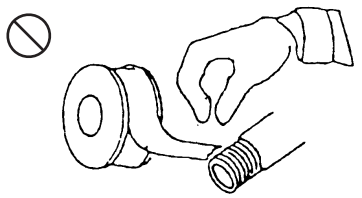
⚠ 管の重量等の異常な荷重がバルブに加わらないようにしてから取り付けてください。取り付けるときは、製品の歪みによるガス漏れ等を防止するため、必ず本体の配管に近い側の六角部の二面幅にスパナを正しくかけ、過剰な締め付けとならないようにねじ込んで下さい。
手締め後 1.5回程度トルク約20Ｎ・m（200Kgf・cm）を目安として締め付けてください。

⚠ 配管用パイプレンチをスパナの代用にして締め付けないでください。

⃠ バルブの軸方向に曲げ等の無理な力が加わると、ガス漏れの原因となりますので正しく設置してください。

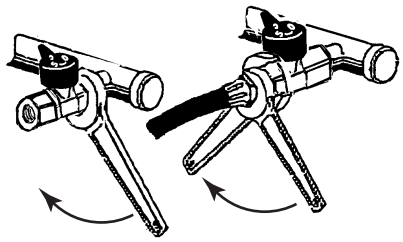
⚠ 設置完了後には、気密試験等の法定検査を実施し、バルブのハンドルが正常に作動することを確認してください。

⃠



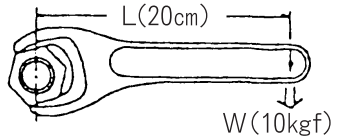
シールテープは使用しない

⚠



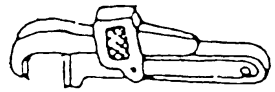
締め過ぎ注意

⚠



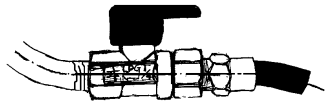
スパナを使用する

⃠



パイプレンチで締め付けない

⃠



軸方向を無理に曲げない

5 維 持 管 理

⚠ 容器を交換するときは、バルブを全閉にしてから行って下さい。

⚠ 点検、調査時には、ガス漏れの他、ハンドルの操作性についても確認し、ハンドルの回転が異常に重いものは新品と交換してください。

⚠ ガス漏れ検知液を塗布した後は、錆等の発生を防止する為に良く拭き取って下さい。

⚠

検知液を拭き取る

⚠ 接続されていないバルブには必ず止め栓をして下さい。

⚠ この製品は生産物賠償責任保険に加入しており、有効期間は７年間です。製造後７年以上経過したバルブは、経年劣化により製造時の品質が維持できない場合がありますので、賠償責任保険の有効期間が過ぎた製品は、新品と交換してください。

お客様への説明

1. 使用方法を取扱説明書に従ってお客様に説明して下さい。
2. 保証及び保証書に関する必要事項をお客様へ説明して下さい。
3. この製品について、お気づきの点、不明な点などございましたら、ガス栓販売事業者、または伊藤鉄工㈱までご連絡下さい。

●販売店

2005. 5作成